



シングルレバー 混合栓

台付タイプ

取扱説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせてご使用ください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、まことに
ありがとうございました。

製品同梱明細

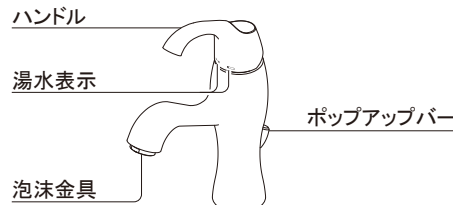
■この取扱説明書の製品同梱明細は各機種ごとに表示しておりますので、
施工される際に各部材をご確認のうえ、施工説明書と合わせて
ご使用ください。

品 番	（本 水 抜 弁 な し） 体	（本 水 抜 弁 付 き） 体	（ジ ョ イ ン ト 逆 止 弁 付 き） （2コ） 金 具	（ジ ョ イ ン ト 逆 止 弁 な し） （2コ） 金 具	ク リ ッ プ セ ッ ト （2コ）	ポ ッ プ ア ッ プ バ ー	ポ ッ プ ア ッ プ 用 連 結 金 具
183-100	○	—	○	—	○	○	○
183-100GN	○	—	—	○	○	○	○
183-100K	—	○	—	○	○	○	○
183-101	○	—	○	—	○	—	—
183-101GN	○	—	—	○	○	—	—
183-101K	—	○	—	○	○	—	—
183-103	○	—	○	—	○	—	—
183-103GN	○	—	—	○	○	—	—
183-103K	—	○	—	○	○	—	—
183-105	○	—	○	—	○	—	—
183-105GN	○	—	—	○	○	—	—
183-105K	—	○	—	○	○	—	—
183-100-CG	○	—	○	—	○	○	○
183-100GN-CG	○	—	—	○	○	○	○
183-100K-CG	—	○	—	○	○	○	○
183-101-CG	○	—	○	—	○	—	—
183-101GN-CG	○	—	—	○	○	—	—
183-101K-CG	—	○	—	○	○	—	—
183-103-CG	○	—	○	—	○	—	—
183-103GN-CG	○	—	—	○	○	—	—
183-103K-CG	—	○	—	○	○	—	—
183-105-CG	○	—	○	—	○	—	—
183-105GN-CG	○	—	—	○	○	—	—
183-105K-CG	—	○	—	○	○	—	—
183-116	○	—	○	—	○	○	○
183-116K	—	○	—	○	○	○	○
183-117	○	—	○	—	○	—	—
183-117K	—	○	—	○	○	—	—

* 上記部材に加えて、
●取扱説明書 ●施工説明書 ●安全上のご注意 ●保証書 ●六角レンチ
を同梱しています。

各部のなまえ

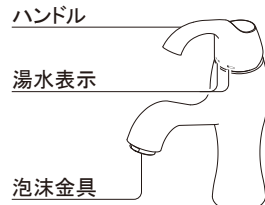
183-100 (GN)・116



183-100K・116K
(寒冷地仕様)



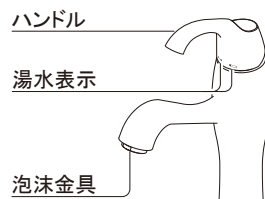
183-101 (GN)・117



183-101K・117K
(寒冷地仕様)



183-103 (GN)・105 (GN)



183-103K・105K
(寒冷地仕様)

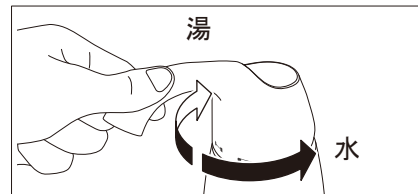
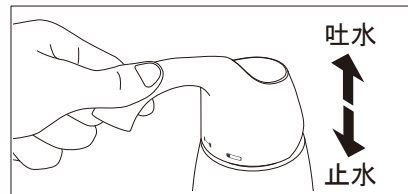


使用方法

●ハンドルの操作方法 (各品番共通)

吐水・止水

湯・水



ハンドルを上げると「吐水」、下げると「止水」します。 ハンドルを上げた状態で左にまわすと「湯」、右にまわすと「水」が出ます。



必ず実行

- 湯をご使用の際は、必ずハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へまわし、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に操作しますとウォーターハンマー(衝撃音)が生じ、配管から漏水を起こす恐れがあります。

●ポップアップバー付き混合栓ご使用時の注意事項 (183-100 (GN) (K) / 183-116 (K))



禁止

本体後部のポップアップバー穴に水をかけないでください。キャビネット下へ漏水を起こす恐れがあります。

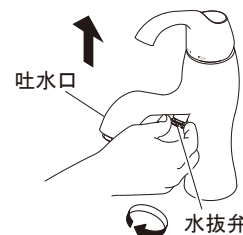


凍結防止方法

●寒冷地用の水抜き方法

凍結の恐れがある場合は、ご使用後水抜きを行ってください。

- ①配管の水抜き栓を操作して、水が出ないようにします。
- ②ハンドルを中央位置で上げ、吐水状態にします。
- ③吐水口下部の水抜きを開き、混合栓内の水を抜きます。



* 品番の末尾にGNがつく製品は、逆止弁を搭載しておりません。逆止弁がないため水抜き操作はできませんが、水抜き弁を設けておらず、混合栓本体の一部に水が残留します。凍結の恐れがある場合は、「●一般地用の凍結防止方法」を参照してください。



注意

水抜きをされる際は、吐水口(スパウト)や混合栓本体が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。

裏面へ続く➡

凍結防止方法(つづき)

●一般地用の凍結防止方法

凍結の恐れがある場合は、下記内容の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。
なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。

- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。
(目安として1分間に牛乳ビン1本分程度)

＊凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

お手入れのしかた

●泡沫内芯のお掃除

泡沫内芯
外ケース

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、泡沫内芯を取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。

●器具のお手入れ

いつまでも美しくご使用いただくために。

＊183-116(K)、183-117(K)については、別途記載を参照してください。

水栓器具の金属部は…
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。

水栓器具のプラスチック部・塗装面は…
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭取ってください。

注意

金属たわしやクレンザー・磨き粉など粒子の粗い洗剤・酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、金属表面を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので使用しないでください。

●183-116(K)、183-117(K)のお手入れ

乾いたやわらかい布でみがいてください。
メッキ、コーティングをしていませんので、時間の経過とともに色調が変化します。

カートリッジの交換方法

＊作業の前に、必ず止水栓または元栓を閉めて止水してください。

①付属の「六角レンチ」で六角ビスを取外し、ハンドルを上方向へ抜取ります。

②化粧カバーを左にまわして取外します。締付ナットに「レンチ」などをかけ、左にまわして取外します。

③古いカートリッジを抜き取り、新しいカートリッジの底にベースパッキンが付いているのを確認してから、底の凸部が混合栓本体の凹部に合うように差込んでください。

④①～②の逆の手順で組直してください。

＊取付け後は、止水栓または元栓を開いて通水し、必ず漏水がないかを確認してください。

取付け時の注意

- ハンドル内にインサートが残っている場合は、インサートを取外してください。
- カートリッジ底にベースパッキンがあることを確認してください。
- カートリッジ底の凸部を混合栓本体の凹部に合わせてください。
- 締付ナットは適度な力で締付けてください。(締付け過ぎるとハンドルが操作しづらくなります。)

分解図

183-100・183-101

ハンドル
六角ビス
化粧カバー
締付ナット
インサート
カートリッジ
ベースパッキン
パッキン
菊座
締付ナット
ポップアップバー
＊183-100のみ
ポップアップ用連結金具
＊183-100のみ
ジョイント金具
キャップ
クリップ
逆止弁
パッキン
給湯ホース
給水ホース
台座シート
支持金具
泡沫金具
泡沫内芯

＊品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
＊製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の止水栓が閉まっている ●適正水量になるまで止水栓を開く
	全く吐水しない	●泡沫内芯の目詰まり ●湯・水の元バルブを開く
		●本体に湯・水がきていない ●湯・水側の止水栓が閉まっている ●適正水量になるまで止水栓を開く
止水不良	止水できない	●ハンドルに異物が付着している ●異物を取除く
	ハンドル下より漏水	●カートリッジの異常 ●カートリッジを交換する
		●締付ナットがゆるい ●締付ナットを締める
高温しか出ない		●ベースパッキンの異常 ●カートリッジを交換する
低温しか出ない	●水側の止水栓が閉まっている ●水側の止水栓を調節する	
	●給水圧より給湯圧の方が高い ●止水栓を調節する	
	●湯側の止水栓が閉まっている ●湯側の止水栓を調節する	
	●給湯圧より給水圧の方が高い ●水側の止水栓を調節する	
操作しづらい	●ハンドルのガタつき ●付属の「六角レンチ」で六角ビスを締直す	
	●締付ナットの締過ぎ ●締付ナットを適度な力で締直す	
ハンドルがかたい	●カートリッジの異常 ●カートリッジを交換する	

分解禁止

本体内蔵のカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。
故障の原因となります。

●修理を依頼されるときは

上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

＊ ＊ ㊦ ＊
000-000 ← 品番